

# 笑顔輝く せたっご通信

令和8年3月  
大津市立瀬田幼稚園

## 子どもたちがつくった雛人形

各々の年齢の発達に合わせて教材を考え、雛人形をつくりましたので、ご紹介します。どれも、表情が愛くるしく、この時期ならではの子どもたちの豊かな表現です。



3歳児



4歳児



5歳児

## ひなまつりの集い

幼稚園の遊戯室には七段の雛人形を飾りました。3月3日には、ひなまつりに集いをしました。これまで、季節ごとの伝統文化には、みんなで集って由来を子ども達に分かりやすいように劇で知らせてきました。今回はおひな様達が留守の間に動き出し、持ち物が入れ替わったりかくれんぼをしたりするという話で、幼稚園の先生と小学校の先生の共演です。

小学校の先生が幼稚園に来てくださることが子どもにとって、親しみのある身近な存在であると同時に、幼稚園の生活や子どもたちの感性、育ちを知っていただく機会になっています。



どこが変わったか分かるかな？  
瀬田小学校から山崎先生、九重先生が  
来てくださいました。

## 校長先生からハナマルもらったよ

5歳児の子ども達が楽しみにしていた瀬田小学校の杉江校長先生の出前授業です。子どもたちは、1年生になったらやってみたいことのひとつが「勉強」です。そこで、校長先生に来て頂き、「勉強」をしました。子どもたちが意欲をもっていることを「校長先生方のハナマル」をもらうことで、さらに自信や意欲を高めたいという願いがあります。授業が始まる前の礼の仕方や発表したい時の手のあげ方の他に、少し難しい話ですが校長先生から「聞く」は耳だけでなく他にも「目で聞く」「心で聞く」ということ。それは、「目」は話す人の目をしっかり見ること。「心」はさあ始めるよと気持ちを整えることと教えてもらいました。

その後、校長先生やお世話になった教頭先生たちへお礼を伝えに小学校へ行きました。校長先生は「どうぞ。」と特別に校長先生の部屋に入れてもらいました。「4月からよろしくお願ひします！」と元気に挨拶をしました。1年生になることへの期待をさらに高める日となりました。



## あお組さんありがとう

あか組の部屋がいつになく賑やかで、行ってみるとき組の子どもたちが同じテーブルに座って一生懸命伝えています。よく見ると、輪つなぎができています。「ここに通して…」「のりをここに付けて…」と分かりやすく教えている姿がありました。輪つなぎを修了するあお組への「プレゼントにするから内緒だよ。」とそと教えてくれました。何日も何日もかけて長くなっていく輪つなぎ。あお組へ思いを馳せながら、自分たちもひとつ大きくなることを感じていきます。

そして、3月10日。おわかれ会をしました。3クラス皆で一緒に踊った後にあお組一人一人に幼稚園で楽しかったことを聞きました「ドッジボール。」「運動会のリレー。」「あか組やき組と一緒に遊んだこと。」「焼き芋。」「プール。」と本当に心に残った楽しかったことを大きな声で話すあお組の皆が素敵でした。き組、あか組の子どもたちもあお組の姿を見て憧れの気持ちが一層強くなったことでしょう。みんなが一生懸命つくった長い長い輪つなぎは、あお組の部屋に飾られお祝いしてくれています。



- 【あお組】スイセンは花が終わったら全部切ってください。球根はそのままにしておくで毎年花が咲きます。いつまでも幼稚園のことを覚えていてね。
- 【き組】 菜の花が咲き終わったら種ができます。緑から黄色に変わるまで置いていてください。小さな種がいっぱいできますので、また、種を蒔いて育ててくださいね。
- 【あか組】 チューリップの花が咲いたらすぐに切って飾ってください。葉っぱが枯れるまでそのままにしておきます。球根を取り出して陰干しにし、秋になったらまた植えて育ててくださいね。